

= The Kinki Japan Society of Educational Audiology =

第25回 近畿教育オーディオロジー研究協議会 総会および講演会・講習会

1 日時 2024(令和6)年 8月20日(火) 10:00~15:45
21日(水) 10:00~16:00

2 会場 20日(火) 大阪府立生野聴覚支援学校

大阪市生野区桃谷1-2-1 TEL 06-6717-3366 FAX 06-6717-5865
JR・近鉄・大阪メトロ千日前線鶴橋駅下車南へ約400m
JR 桃谷駅下車北へ約400m

21日(水) 同志社大学 今出川キャンパス 良心館 204教室

京都市上京区今出川通烏丸東入
地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩1分

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局
〒670-0012 姫路市本町68番46号 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校内
FAX:079-222-5237 TEL:079-284-0331 E-mail:kinkieaa@gmail.com

近畿教育オーディオロジー研究協議会 第25回 講演会・講習会

3 内容

① 2024年8月20日(火) 《全日》教育オーディオロジー—講座Ⅰ・Ⅱ

会場:大阪府立生野聴覚支援学校 (受付 9:30 ~ 終了 15:45)

20 日	講座Ⅰ	聞こえのしくみと聴力測定	人工内耳の基礎	地域支援	補聴器のしくみと保守管理	補聴器のフィッティング	障害認識	幼稚部自立活動	難聴学級での取り組み
	10:00 ~ 12:15	喜連(中央) 大下(生野)	谷口(神戸) 福西(神戸)	浅井(舞鶴) 中咲(中央)	上田(豊岡) 中野(こばと)	木村(中央) 池田(京都)	加藤(和歌山) 中西(和歌山)	山本(奈良) 畑中(奈良)	足立(北中道小) 志水(花里小) 田中(椿井小)
	講座Ⅱ	聞こえのしくみと聴力測定	人工内耳の応用	乳幼児の教育相談	聴覚障害にかかわる福祉制度	補聴援助システム	重複児への指導	補聴器の特性とオージオグラム	難聴学級での指導
	13:30 ~ 15:45	栗林(滋賀) 上田(豊岡)	井脇(愛知淑徳大) 中咲(中央)	只腰(中央) 木村(中央)	熊倉(奈良) 畑中(奈良)	野田(舞鶴) 安部(京都) 池田(京都)	小林(姫路) 中道(生野)	徳田(だいせん) 山岸(堺)	足立(北中道小) 保下(扇町小) 小林(扇町小)

② 2024年8月21日(水) 《午前》総会・講演会 《午後》教育オーディオロジー—講座Ⅲ・Ⅳ

会場:同志社大学 良心館 (受付 9:30 ~ 終了 16:00)

21 日	総会 10:00~	
	講演	「聴覚障害児の教育・指導・支援 ~個性化と社会化の発達を促す~」 澤 隆史 先生(東京学芸大学 総合教育科学系 教授)
	10:15 ~ 12:30	補聴機器の進歩や手話の活用により、聞こえに障害のある子どもたちの日本語習得や認知面での発達の可能性は大きく広がる一方で、情報化の進展や予測困難な社会の中で、社会自立の難しさも増えています。聞こえに障害のある子どもの日本語力や認知に関する実態を踏まえた上で、社会化をうながすための指導や支援の在り方について考えてみたいと思います。
	昼休憩	12:30~13:45
講座Ⅲ	「難聴児支援に係る中核機能について」 三反田 多香子 先生(和歌山県 乳幼児きこえとことば相談 相談員)	
13:45 ~ 14:45	この講座では、難聴児を早期からサポートし、切れ目ない支援を目指す中核機能とはどのような取組みなのか、また、具体的な実践例をとおして成果と課題について共有し、今後の聾学校での難聴児支援のあり方について皆さんと共に考えたいと思います。	
講座Ⅳ	「聴覚障害のある生徒の思春期と言語運用・自己開示 ~多様な教育現場で、大切にしたい視点と関係性~」 高井 小織 先生(京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 准教授)	
15:00 ~ 16:00	中学・高校以降、聴覚障害のある若者が通う教育現場は多岐にわたります。幼少期から丁寧に育まれた力を、次に自らが選んだ進路先でどのように運用して新しい関係性を築くのでしょうか。また伴走する私たちが持つべき視点とはどのようなものでしょうか。具体的な若者像を描きながらお伝えしたいと思います。	

4 参加申し込み

○対象:①聴覚障害教育(療育)に関わる教員・言語聴覚士など ②保健医療・福祉関係者など

○申し込み方法

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員(事務局・代表委員一覧を参照)

→参加申込書(別紙)にご記入のうえ、代表委員にお申し込みください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→参加申込フォームにてお申し込み下さい。

○申し込み締切日

申し込みの締切日は、7月5日(金)とします。

○情報保障

手話通訳、ループ(講習会のみ)などの必要のある方は、申し込みの際にご記入ください。

手話通訳を希望される方も、7月5日(金)までに申し込んでください。

※当日に希望されても準備できませんのでご了承ください。

5 受講費用(※事前振込)

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

《会員資格》

近畿地区の教育関係者

2日参加される場合も、1日のみ参加の場合も、
受講費用は一律となっています。

・受講費用は、事前振込となります。銀行振込(手数料参加者負担)にて、7月5日(金)までにお支払いください。
入金後の返金是对応できませんので、留意事項を十分にご確認のうえ、お申し込みください。

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

→代表委員にお支払いください。

上記以外の学校の教職員/学校関係者以外

→下記の振込先にお支払いください。

<振込先> 振込の際には、必ず ①氏名 ②所属 の記載をお願いいたします。

【金融機関名】ゆうちょ銀行

【支店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店)

【預金種別】当座

【口座番号】0235576

【口座名義】近畿教育オーディオロジー研究協議会

ゆうちょ銀行からの送金(電信振替)を利用される場合も、氏名・所属の入力(カタカナ)をお願いいたします。

記号番号:00920-3-235576

6 その他

<留意事項>

・生野聴覚支援学校は教室内での食事が可能ですが、同志社大学の教室内では食事ができません、教室外のラウンジ等
でお願いします。ゴミは各自でお持ち帰りください。

・当日の気温に合わせて、会場内での冷房を予定していますが、各自で調節可能な服装にてご参加ください。

・情報保護の観点から、録音・録画等は一切不可とさせていただきます。

・当日の欠席については、事務局までご連絡ください。(※会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。)

・上記内容をご了承のうえ、お申し込みいただきますよう、よろしくをお願いいたします。

・ご不明な点等ありましたら、事務局までお問い合わせください。

《講座の内容紹介》

講座Ⅰ	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。(午前・午後同じ内容)
	人工内耳の基礎	人工内耳のしくみや補聴器との違い、注意点などを学習するとともに、学校でできる配慮についてお話しします。
	地域支援	この講座では、聴覚障害のある子どもが在籍している地域の学校の教職員に向けての「聞こえの教職員研修会」でお話している内容を、聾学校の地域支援センターや通級指導教室で指導または支援をしている子どもの事例を交えながら紹介し、地域の学校に在籍する聴覚障害のある子どもへの支援について考えていきたいと思ひます。
	補聴器のしくみと保守管理	補聴器に触れたことはあるけど、仕組みや機能などよくわからない、または、補聴器に不慣れな先生を対象にした初心者向けの講座です。補聴器ユーザーを育てる観点から、補聴器の仕組みやちょっとした機能、基本的な保守管理についてお話しします。
	補聴器のフィッティング	補聴器がどのようにフィッティングされているのか、その考え方や方法について学びます。補聴器特性の見方がわかるようになることで、子どもたちのきこえ方についてより理解が深まります。実際の補聴器やフィッティングソフトを使って実習も行います。
	障害認識	聴覚に障害のある先生から、自己の障害認識の経緯やきこえに関する日常的な困りごと等についてお話をお聞きし、こどもたちの障害認識を深めるための具体的な支援について、情報交換も行いながら、参加される先生方と一緒に考えていきたいと思ひます。
	幼稚部自立活動	個々の子どもの実態に合わせた聴覚学習や、個別指導でおこなっている言語指導の取り組みについて、実践ビデオを使いながら紹介します。明日から使える教材のヒントになるように、具体的にお話しします。また、幼稚部段階の指導における教員の専門性についても、参加者の皆さまと一緒に考えていければと思ひます。
	難聴学級での取り組み	難聴学級で実施している情報保障についての具体例や、きこえにくい子どもたちの自己認識を深めるために取り組んでいることなど紹介します。
講座Ⅱ	聞こえのしくみと聴力測定	主に聴覚障害教育に携わって間もない先生方を意識した内容です。子どもの指導や支援は聴力や聞こえの実態の把握から始まります。本講座では、それに必要な聞こえのしくみやオーディオグラムの見方、聴力測定などの基礎的内容について解説します。(午前・午後同じ内容)
	人工内耳の応用	この講座では各校の事例から人工内耳の評価やマッピングについて検討し、情報交換を行います。講師の井脇先生からはマッピングに関するレクチャーもしていただきます。ご参加の先生方は簡単な物で構いませんので事例をご紹介下さい。
	乳幼児の教育相談	0～2歳の保護者への支援について、関わり方や取り組み、聴力測定の方法など、乳幼児期の教育相談を行うにあたっての基礎的内容をお話しします。参加者の皆さんどうしでの情報交換も行い、教育相談での悩みや実践の交流もしたいと思ひます。
	聴覚障害にかかわる福祉制度	この講座では、身体障害者手帳の交付や、補聴器の購入、修理、手当のことなど、聴覚障害の子どもに関わりのある福祉制度について紹介します。また、きこえに関する教育制度についても、みなさんと共有していきたいと思ひます。
	補聴援助システム	補聴援助システムとは、話者のことばを直接補聴器や人工内耳に届けるシステムです。近年で各メーカーの技術の進歩は大きく、様々な種類が登場しています。今回は、主な機種を実際に触れながら取り扱いや注意点について基本的なところから説明したいと思ひます。
	重複児への指導	本講座では聴覚障害とその他の障害を併せ持つ「重複児」をテーマにしています。聴力測定、補聴器や人工内耳、日々の関わりなど、単一障害のお子さんと同じ方法ではうまくいかないことも多い重複児への関わり方について、本講座に参加される先生方からも話をいただきながら一緒に考えていきたいと思ひます。
	補聴器の特性とオーディオグラム	「裸耳の聴力」、「補聴器をつけたときの聴力」、「補聴器の周波数特性」には密接な関係があります。本講座では、オーディオグラムや周波数特性の基礎を学びながら、それら3つの関係性の理解をめざします。
	難聴学級での指導	難聴学級で実態を把握するために実施しているテストや、個別にまたは集団でおこなっている教科指導や言語指導について内容や教材など具体的に紹介します。

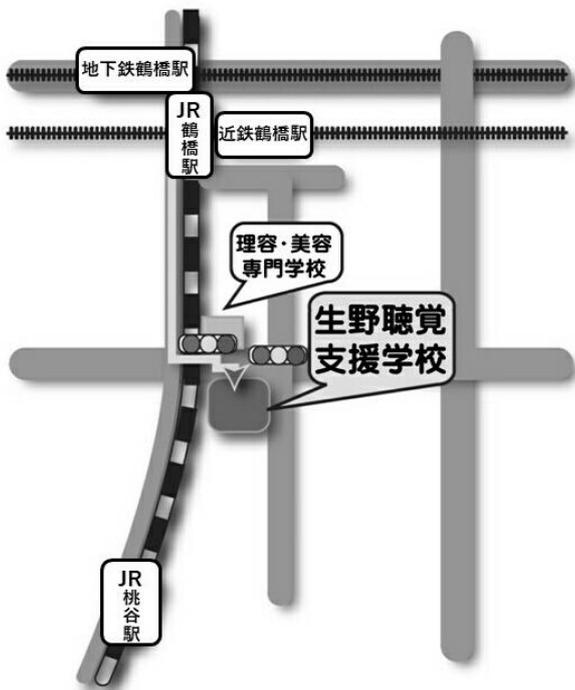
総会および講演会・講習会（会場案内）

講習会（20日）

会場：大阪府立生野聴覚支援学校

〒544-0034 大阪市生野区桃谷1-2-1
TEL 06-6717-3366 FAX 06-6717-5865

JR・近鉄・大阪メトロ千日前線鶴橋駅下車南へ約400m
JR 桃谷駅下車北へ約400m



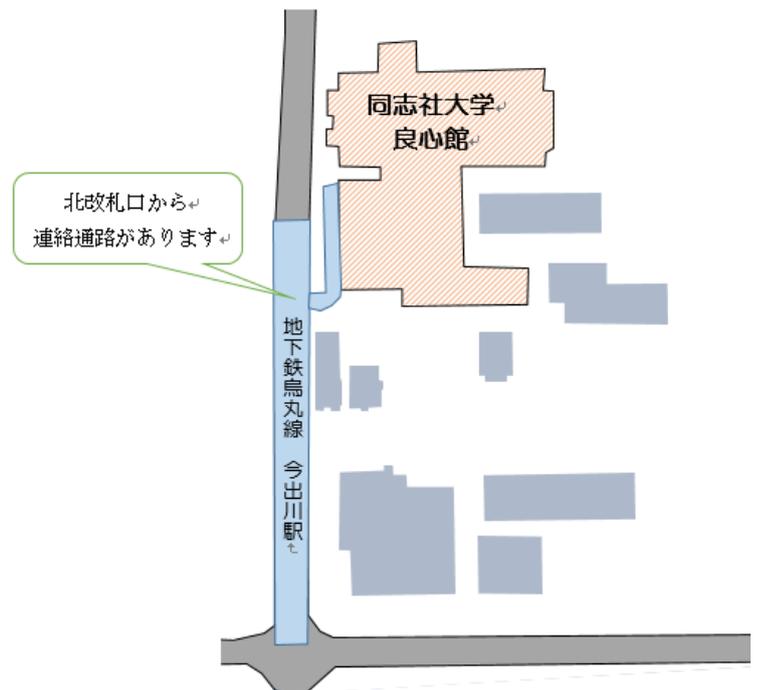
総会・講演会（21日）

会場：同志社大学 今出川キャンパス

良心館 204教室

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩1分



《近畿教育オーディオロジー研究協議会 事務局・代表委員 一覧》

山本 幸生（近畿教育オーディオロジー研究協議会会長）
甲斐 俊夫（近畿教育オーディオロジー研究協議会副会長）
栗林 みさき（滋賀県立聾話学校）
池田 佳菜（京都府立聾学校）
安部 早也佳（京都府立聾学校）
野田 章訓（京都府立聾学校舞鶴分校）
中道 勝久（大阪府立生野聴覚支援学校）
大下 麻由子（大阪府立生野聴覚支援学校）
中咲 智香子（大阪府立中央聴覚支援学校）
木村 純子（大阪府立中央聴覚支援学校）
喜連 友子（大阪府立中央聴覚支援学校）
徳田 浩一（大阪府立だいせん聴覚高等支援学校）
山岸 和行（大阪府立堺聴覚支援学校）
熊倉 文佳（奈良県立ろう学校）
畑中 奈穂（奈良県立ろう学校）

中西 裕子（和歌山県立和歌山ろう学校）
加藤 淳一（和歌山県立和歌山ろう学校）
坪田 良一（兵庫県立姫路聴覚特別支援学校）
小林 知史（兵庫県立姫路聴覚特別支援学校）
田路 陽子（兵庫県立姫路聴覚特別支援学校）
中野 健一（兵庫県立こばと聴覚特別支援学校）
上田 茜（兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校）
谷口 信恵（兵庫県立神戸聴覚特別支援学校）
福西 岳人（兵庫県立神戸聴覚特別支援学校）

<地区ブロック代表>

村瀬 香奈（京都市立二条城北小学校）
小林 真弓（大阪市立扇町小学校）
田中 音楽（奈良市立椿井小学校）
志水 諭美（伊丹市立花里小学校）

第25回 夏の講演会・講習会 参加申込書

近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校・難聴学級のうち、代表委員が所属している学校の教職員

＼下記の参加申込書にご記入のうえ、お申し込みください／

氏名

所属

() 1日のみ参加 (20日に参加・21日に参加)

() 2日とも参加

会員	会員外
1,000 円	2,000 円

◎20日の講習会に参加される方は、希望する講座をご記入ください。

※希望者が偏った場合には調整をさせていただきたいと思ます。

1つの受講枠に、第1希望は①の印を、第2希望は②の印をご記入ください。

20 日	講座 I 10:00~ 12:15	聞こえの しくみと 聴力測定 ()	人工内耳 の基礎 ()	地域支援 ()	補聴器の しくみと 保守管理 ()	補聴器の フィッティング ()	障害認識 ()	幼稚部 自立活動 ()	難聴学級 での 取り組み ()
	講座 II 13:30~ 15:45	聞こえの しくみと 聴力測定 ()	人工内耳 の応用 ()	乳幼児の 教育相談 ()	聴覚障害 にかかわる 福祉制度 ()	補聴援助 システム ()	重複児 への指導 ()	補聴器の 特性と オーゾグラム ()	難聴学級 での指導 ()

◎情報保障について 希望されるものを○で囲んでください。

20日 講習会(手話通訳・ループ希望) 21日 講演会(手話通訳希望)

手話通訳を希望される方も、7月5日(金)までに申し込んでください。(1カ月前に通訳依頼が必要です)

※近畿地区の聾学校・聴覚特別支援学校は一括申し込みとなります。参加申込書は代表委員にお渡しください。

上記以外の学校の教職員／学校関係者以外

＼参加申込フォームにてお申し込み下さい／

- 近畿教育オーディオロジー研究協議会のホームページ(<https://www.normanet.ne.jp/~kinki/>)から、参加申込フォームにアクセスできます。
- 視聴に関するご質問等がありましたら、近畿教育オーディオロジー研究協議会の専用メールアドレス(E-mail:kinkieaa@gmail.com)まで、ご連絡ください。



申し込み締切:7月5日(金)

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

〒670-0012 姫路市本町68番46号 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校内

FAX:079-222-5237 TEL:079-284-0331 E-mail:kinkieaa@gmail.com